年間授業計画　新様式例

高等学校 令和４年度（１学年用） 教科　地理歴史　　科目　歴史総合

教　科：　地理歴史　　科　目：　歴史総合　　単位数：　　単位

対象学年組：第　１学年　Ａ　組～　Ｆ　組

教科担当者：

使用教科書：（ 帝国書院　　明解歴史総合　　）

教科　地理歴史　　の目標：

【知識及び技能】世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解し、地理的調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の背景や、特色や相互の関連を多面的・多角的にとらえ、課題の解決を構想したり効果的に説明したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】近現代の歴史の諸事象について、理解しようという態度や課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養い、日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの重要性を理解する

科目　歴史総合　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代的な諸課題に関連する近現代の歴史を理解し、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめる技能を身に付ける	近現代の歴史の変化に関わる事象の背景や特色をとらえて多面的・多角的に考察したり表現できる	近現代の歴史の諸事象について、理解しようという態度や課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 歴史の扉 【知識及び技能】 身の回りの事象と世界の歴史が結び付いていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 身の回りの事象と世界の歴史との結び付きについて考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 身の回りのことと教科書の内容が関連していることを理解しようとしている。	・指導事項 歴史と私たち 歴史の特質と資料 ・教材 教科書 ワークシート ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 具体的な事例を通して、身の回りの事象と世界の歴史が結びついていることを理解できているか。 【思考・判断・表現】 絵画・文書資料・統計データなど歴史における資料の重要性と、事実と解釈を分けて読み取り、討論することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 歴的諸資料の読み取る視点を積極的に得ようとし、これからの学習に生かそうという態度がみられる。	○	○	○	2
	B 近代化と私たち 【知識及び技能】 近代化に伴う生活や社会の変容、貿易などに基づいた、欧米諸国やアジア諸国の社会や経済の背景を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 近代化に伴う生活や社会の変容と18世紀のアジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 18世紀の世界交易が、現代社会に与えた影響と課題について追究し、課題の原因をとらえようとしている。	・指導事項 近代化への問い 江戸時代の日本と結び付く世界 欧米諸国における近代化 近代化の進展と国民国家形成 アジア諸国の動揺と日本の開国 近代化が進む日本と東アジア ・教材 教科書 ワークシート ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 近代化に伴う生活や社会の変容、貿易などに基づいた、欧米諸国やアジア諸国の社会や経済の背景を理解している。 【思考・判断・表現】 近代化に伴う生活や社会の変容の背景をとらえ、18世紀のアジア諸国と欧米諸国との関係を現代と比較しながら考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 18世紀の世界交易が、現代社会に与えた影響と課題について主体性をもって追究しようしている。	○	○	○	14
	小テスト	・教材 ワークシート		○	○	○	1
	定期考査			○	○		2
2学期	C　国際秩序の変化や大衆化と私たち 【知識及び技能】 ２つの大戦を引き起こした複雑な背景を理解し、現代の国際関係と比較しながら視点の異なる資料を読み取る。 【思考力、判断力、表現力等】 大戦における国際関係が人種・経済・社会などあらゆる分野に影響し、変容した姿と現代の課題を結び付けて考察し、課題解決に向けた取り組みを表現したり議論する。 【学びに向かう力、人間性等】 ２つの世界大戦ほか、戦争を身近な課題として捉え、自らが作り上げる未来と結びつける。	・指導事項 序章　国際秩序の変化や大衆化への問い 第一次世界大戦と日本の対応 国際協調と大衆社会の広がり 日本の行方と第二次世界大戦 再出発する世界と日本 ・教材 教科書 ワークシート ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 ２つの世界大戦における基本的な知識と変容していく複雑な国際関係を理解し、現代の国際的な課題と国際関係を結び付けて理解している。また、適切な諸資料を選択し、考察に活かすことができる。 【思考・判断・表現】 大戦をひとつの事実として捉えるのではなく、自らの課題として捉え、背景と原因について思考し今後の課題として取り組むことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 国際関係で浮上する課題をを自分自身が担う未来の課題として主体的にとらえることができる。	○	○	○	17
	小テスト	・教材 ワークシート		○	○	○	1
	定期考査			○	○		2
3学期	D　グローバル化と私たち 【知識及び技能】 世界大戦後にそれまでの勢力に対する価値基準が変容し、多極化した世界情勢について理解し、それに伴い新たな課題が生まれたことを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 多極化する戦後における新たな課題にやグローバル化する社会において日本の立場や課題について考察し議論する。 【学びに向かう力、人間性等】 現代社会の課題として捉え、自らの考えをもち、それを実現に向けて具体的な案をだす。	・指導事項 冷戦で揺れる世界と日本 多極化する世界 グローバル化のなかの世界と日本 ・教材 教科書 ワークシート ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 戦後より複雑化し、多様化した国際社会と、それに付随する政治的・経済的影響についてグラフや数値を正しく読み取り正しく理解している。 【思考・判断・表現】 大戦後における難民問題や経済格差、近代化に伴う社会問題を多面的・多角的にとらえ、将来を担う国際人の一人として考察し、実現に向けた具体案を表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 国際関係で浮上する課題をを自分自身が担う未来の課題として主体的にとらえることができる。	○	○	○	14
	学年末考査			○	○	○	1
							合計 54